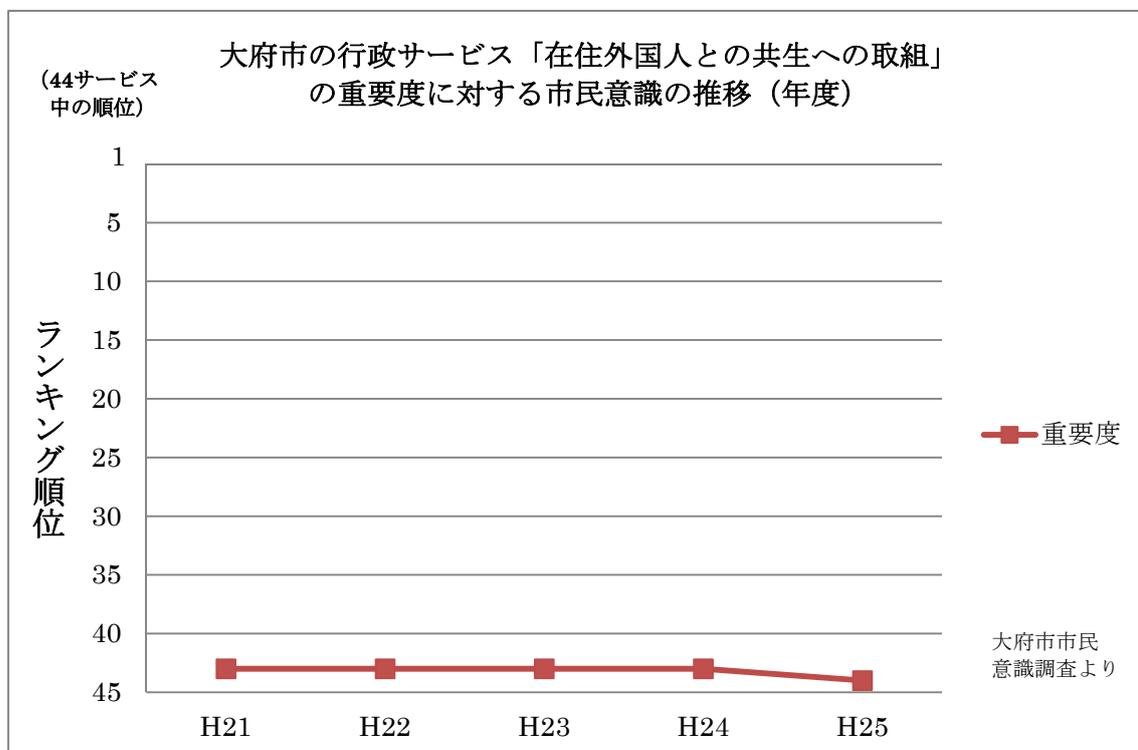


3. ^{だれ}誰もが^{さんか}参加する^{ちいきづくり}地域づくり

大府市市民意識調査*によると、44 項目の行政サービスの重要度調査において多文化共生の施策である「在住外国人との共生への取組」の重要度は低いまま推移しています。これは、日本人市民と外国人市民との間に日常的な交流もトラブルも少なく、日本人市民が外国人市民を意識することがほとんどない状況で関心が低いためだと考えられます。こうした状況では、外国人市民が困難を抱えていても周囲は気付きにくい可能性もあります。また、外国人市民を積極的に地域活動に巻き込もうとする意識も低い状況にあると言えます。



外国人市民と日本人市民の間には「言葉の壁」「制度の壁」「心の壁」という3つの壁があると言われています。この中でも、地域で暮らしていくために一番の障壁となるのが「心の壁」と呼ばれる誤解や偏見であり、それらを払拭することが重要と考えられます。この「心の壁」を取り除くには、交流を通じて相手の立場や問題を知り共感することが有効です。

*印の用語は「第4章資料1用語集」に解説があります。

(1) 連携と協働による意識づくり

①交流による多文化共生意識の醸成

(ア) 多様な文化体験・学習による意識づくり

大府市国際交流協会では、ホームステイの受入れ、外国の料理交流会、国際交流デーなどを通じて外国人市民との交流の場を提供しています。また、産業文化まつりにおけるフェアトレード商品*の販売などで、国際問題を知る機会も提供しています。公民館でも外国の文化を知るための講座を開催しています。

多様な文化を体験することや学ぶことはお互いを理解し認め合う第一歩であるため、これらの事業を継続的に提供していく必要があります。

大府市国際交流協会の体験・学習事業

- ・NYジャパンソサエティー派遣教員市内学校見学
- ・外国人のための防災講座（共催）
- ・料理交流会
- ・フェアトレードワークショップ
- ・産業文化まつり出展
- ・多文化交流バスハイク
- ・国際交流デー
- ・ホームステイ受入れ

公民館の講座

- ・韓国語入門講座（北山公民館）
- ・外国を知る講座（長草公民館）
- ・大人の学び舎：英会話（東山公民館）

(イ) 姉妹都市交流による意識づくり

本市は、オーストラリアのポート・フィリップ市と姉妹都市提携を結んでいます。ポート・フィリップ市との交流では、中学生の海外派遣、姉妹校交流の支援、市民訪問団の相互派遣など外国の文化を体験し外国人と交流する機会を提供しており、国際的な視野や感覚を持った人材の育成に貢献しています。職員交換派遣事業では双方の抱える課題について情報交換や成功事例の紹介を行っています。

*印の用語は「第4章資料1 用語集」に解説があります。

移民の国オーストラリアから多文化共生について学ぶことは多く、市民の多文化共生意識の醸成のために姉妹都市交流を継続していくことが望まれます。また、交流の成果をより多くの市民に広めていく必要があります。

姉妹都市交流

- ・石ヶ瀬小学校とセント・キルダ小学校の姉妹校交流
- ・中学生海外派遣事業
- ・大府東高校とエルウッド・カレッジの姉妹校交流
- ・ペンギン募金
- ・職員交換派遣事業
- ・市民訪問団の派遣、受入れ

(ウ) 地域での交流による意識づくり

本市において外国人市民が集住している北山地区では、外国人市民がコミュニティ運動会に出場したり、公民館まつりで民族舞踊を披露しています。また、NPO団体主催の外国人市民による日本語スピーチコンテストでは、地域の日本人市民が審査員を務めています。さらに、北山地区の中でも特に外国人市民が集住する県営梶田住宅自治会では、住民同士の交流を目的に秋まつりを実施しており、日本人市民と外国人市民との交流が図られています。

外国人市民の地域行事への参加は、日本人市民が外国人市民の存在を認識するきっかけとなったり、外国人市民への誤解や偏見を取り除くことにもつながります。また、外国人市民にとっても地域への愛着を持つことにつながります。行政は、市民団体によるこれらの活動が地域に根付くように支援していく必要があります。

コラム：多文化共生意識の地域への浸透

日本のルールや慣習を知らずに生活していた外国人市民のごみ分別や騒音問題などにより、外国人市民に対して偏見や「理解し合うのが難しい。」という感情を抱いている日本人市民も存在すると思われます。こうした誤解を解消していくためには、両者が地域行事などで交流の機会を持つことが有効です。

外国人市民に地域活動に参加してもらうには、地域に愛着を持ってもらうことが大切です。運動会への参加や、地域のお祭りに民族舞踊を披露することにより「自分と自分の文化が地域社会に受け入れられている」という感覚を持つことができます。

こうして、交流によって少しずつ誤解が消えお互いの文化や慣習への理解が進むことで、多文化共生の意識が地域に浸透していくと考えられます。

②民間団体の活動と連携支援

(ア) 交流活動を支える人々との協働

活動が活発なNPOなどの民間団体や地域団体には、活動を支える日本人市民のキーパーソン*が存在します。「外国人市民の人権を守りたい。」「地域の活性化には外国人市民の協力が欠かせない。」「交流が楽しい。」など、キーパーソンの活動動機はさまざまです。

また、日本人市民だけでなく外国人市民にも交流に前向きな人がいます。こうした人々が協力し合って活動するためには、通訳をしたり文化や慣習の違いについて助言するなど、双方の架け橋となる人の存在が重要です。

行政は、交流活動を支えるキーパーソンや架け橋となる人を見つけ出して連携の場を設けることや、情報提供して活動を支援する必要があります。そのためには、さまざまなネットワークに所属している人と広く情報交換ができる緩やかなネットワークを構築することが有効です。

(イ) 外国人市民自助組織との連携

豊田市や豊橋市など外国人市民が多く集住している地域では、同国人同士で助け合う自助組織を立ち上げているところがあります。

しかし、本市においては同国の友人、知人同士が個人的に仕事や日常生活の情報交換をすることはあるようですが、組織的に活動している自助組織の存在は把握できていません。

今後、自助組織の存在を把握した場合は、行政、NPOなどの民間団体や地域団体と連携を取れるようにしていく必要があります。

*印の用語は「第4章資料1 用語集」に解説があります。

◇施策

施 策 名	事 業 内 容 (☆は新規事業)
<p>①交流による多文化共生意識の醸成</p> <p>多様な交流により 多文化共生意識を広めます。</p>	<p>大府市国際交流協会の支援 (ア) 大府市国際交流協会事業費を補助します。</p> <p>公民館講座 (ア) 多様な文化を学ぶ公民館講座を実施します。</p> <p>中学生海外派遣事業 (イ) 国際感覚の豊かな人材を育成するため、中学生海外派遣事業を実施します。</p> <p>姉妹都市職員交換派遣事業 (イ) 姉妹都市へ市職員を派遣します。</p> <p>姉妹都市交流事業 (イ) 姉妹都市との交流事業を実施します。</p> <p>公民館まつりなどにおける交流の実施 (ウ) 公民館まつりなどにおいて、外国人市民との交流を図ります。</p> <p>☆交流行事のコーディネート (ウ) 外国人市民が地域行事に参加できるよう市民団体同士をコーディネートします。</p>
<p>②民間団体の活動と連携支援</p> <p>多文化共生のための活動が 活発になるよう 連携と協働を進めます。</p>	<p>☆キーパーソンの発掘 (ア) 緩やかなネットワークを構築し、キーパーソンとなる人を探します。</p> <p>☆緩やかネットワークの構築 (再掲) (ア) (イ)</p>

(2) コミュニティ、自治会などの地域活動への参画

①外国人市民の地域活動への参画

(ア) コミュニティ、自治会などの地域活動への参画促進

日本には、近所の人と親しく付き合い災害などのときには自治会や町内会で助け合う文化があります。この文化を理解してもらうため、本市では転入時にポルトガル語と英語に翻訳した自治会加入案内を配布しています。

外国人市民の地域活動への参画に当たっては、外国人市民の理解を進めていく必要がありますが、これに加えて日本人市民側も、漢字が苦手な外国人市民に自治会などの役員を依頼する場合などの配慮を考える必要があります。

そして、地区によっては自治会の担い手の高齢化が進み、外国人市民にも役員を担ってもらわなければ自治会の存続が危ぶまれるような状況も生まれつつあります。

本市で外国人市民が自治会役員を担った事例や、外国人市民の集住している他市町の成功事例を参考に、外国人市民の地域活動への参画を促進する必要があります。そのためには、分かりやすい地域のルールや地域活動のマニュアルの作成、住民同士の風通しの良い関係の構築など、外国人市民が参画しやすい地域の環境づくりも大切です。このような取組を進めることで、外国人市民のみならず地域住民全員がより参画しやすい地域活動の形が生まれ、地域全体の活性化も期待できます。

◇施策

施策名	事業内容（☆は新規事業）
①外国人市民の 地域活動への参画 地域活動に参画できるよう 支援します。	☆先進地事例研修（ア） 先進的な取組をしている自治会を参考にした研修をします。 外国人市民の自治会活動参加への支援（ア） 参加に必要な文書の翻訳などを行います。 ☆外国人市民の地域における防災活動への 参加促進（ア） 外国人市民が地域の防災活動に参画できるよう支援します。 ☆市民向けやさしい日本語の普及 地域での活動時にコミュニケーションがとれるよう、やさしい日本語を広めます。